

ニティの一定の役割を担ってきたことを考慮し、地域住民の意向を最優先に尊重した活用を進めたい。また、廃校施設の転用課題では、企業側にとって工作機械の設置や大型車両の乗り入れが困難なこと、施設の老朽化などで改修や投資が必要なことなどが利活用に至らない原因と思われる。

Q (照井省三議員) 花巻市小中学校における適正規模・適正配置に関する基本方針(案)の中で、複式学級の解消や小規模校の統合を目指しているが、複式学級や小規模学級であることの問題点は？

A 【教育長】 文部科学省からの内容では、集団行動行事(運動会、文化祭、修学旅行等)における教育効果の低下や、集団活動としての球技・合唱(奏)等ではポジションが成り立たず男女比の偏りが生じ、共同的学習に制約が生じる。複式学級では、指導準備等への時間が発生し、教員の負担が大きくなるなどの課題があげられる。

また、教職員配置が制約され充実した指導に困難が生じる。また、大半の業務を自ら行うこととなるため教職員への負担が重く、校内研修時間を確保しにくいという学校運営への課題がある。

人間関係の固定化、切磋琢磨する環境からの意欲や成長を引き出しにくい、多様な物の考え方や表現の仕方に触れることが難しいなどの影響がある。平成32年度から実施となる学習指導要領では、グループごとの調査、討論など共同作業をしていくための一定規模の同学年集団が必要となっているが、対応が困難となる。

図書館

Q (本館憲一議員) 新花巻図書館整備について基本計画策定に向けたスケジュール、複合的な施設に関しての現在の検討状況、建設場所、都市再生機構の調査結果、新図書館の運営体制は？

A 【市長】 昨年8月に新花巻図書館整備基本構想を策定し、本年度は整備基本

計画の策定のため、現在素案作りを進めている。基本計画の内容として施設の規模、建設場所や時期などを示したい。

また、複合的な施設の併設に関して基本構想策定時に飲食スペースの設置への意見が多かったことから、そのような施設を設置したいと考えている。

建設場所については、花巻駅東側と、現在の総合花巻病院の場所を含めたまなび学園周辺の2カ所を候補地としている。旧3町地域からアクセスしやすく、市民が利用しやすい場所への建設が必要である。

都市再生機構の調査は、
①現状把握と前提条件②複合施設の事業候補地の検討③民間事業者ヒアリングの実施④図書館複合施設の整備方針の4項目を調査し、7月に報告をいただいた。この報告では概算の施設規模や事業費、複合施設の先進事例を参考とした事業手法や事業スキームが示されており、これを踏まえ検討を進めている。

運営体制は、市民の文化活動を支える施設であ

り、職員体制の充実を図り市がしっかりと関わる事が大事であり、民間活用は現在考えていない。



整備が待たれる花巻図書館

人事

Q (照井省三議員) 花巻市職員分限懲戒等審査委員会設置規定の設置理由とその背景は？

A 【市長】 花巻市職員分限懲戒等審査委員会は、職員の処分を行うに当たり、適正な手続きが求められることから、人事担当部署だけでなく、委員会において複数の委員が種々の観点から、慎重かつ公正に審議を行うことを制度として確立することを目的に設置したものである。

また、処分対象者に弁明の機会が必要であり、今年度から委員会の審議の過程において弁明の機会を与えることとしたものである。

産業

Q (久保田彰孝議員) 商業の活性化を目的とした商店リニューアル助成事業などの制度を行う考えは？

A 【市長】 中心市街地のにぎわいづくりを促進するため、花巻市まちなか創業支援事業補助金として、中心市街地にある未利用店舗を活用して行う事業に対し、最大50万円、2分の1を上限に補助金の交付、経営支援を行っている。

また、店舗等の新增改築、機械や器具などの取得資金の助成として花巻市中小企業振興融資制度により、市内の中小企業者に対して事業経営に必要とする資金を円滑に調達できるよう、花巻市が金融機関に対し資金を預託し、金融機関を通じた低利融資の実施、加えて

保証料の全額補給を行い、中小企業者の経営を支援している。

一方、商業の活性化については、ソフト面で創意工夫も必要であるが、市内で創業している方、創業を考えている方を対象とした無料で利用できる産業支援拠点「ピジカフェ花巻」を開所し、無料相談や各種支援情報の提供を行うこととしている。

生活・安全

Q (藤井幸介議員) 市もしくはは自治会または商店街組織等の団体で防犯カメラを設置した事例は？

また、市が設置した防犯カメラの管理運用、地域等で防犯カメラを設置する場合の市の支援は？

A 【市長】 市もしくはは自治会、商店街組織等の団体で防犯カメラを設置した事例は、市では市庁舎のほか27の振興センター、地区社会体育館、小中学校、空港地下道、石鳥谷駅地下道や花巻駅駐輪場などに387台の防犯カメラを設置している。

地域づくり

Q (瀬川義光議員) 合併による一体感の醸成と総合支所の機能強化の面から、合併効果を上げていく方針は？

A 【市長】 平成27年に合併後の10年を振り返り、それぞれの地域において感じている成果や課題について、率直な意見を伺った。

合併による成果として石鳥谷地域協議会において、観光振興において、花巻のネームバリューが

つき、通りがよくなり、特にも賢治ブームに乗って、一緒に花巻の石鳥谷としてPRできたこと、東和地域協議会においては、「若者などにとっても、町が大きくなったことは魅力であり、夢が広がったように感じることから、合併してよかったと思う」と、また、課題として、大迫地域協議会において、「総合支所では話が通らず、本庁に聞かなければ用が足りないことがあ

る」と、東和地域協議会においては、「さらに4地域間の交流が必要である」といった意見が出された。

花巻市地域自治推進委員会においては、「合併により地域固有の伝統や文化、地域の個性が失われなにかとの懸念事項があったが、むしろ大事にしようとする気持ちが高まってきているように思う」、「自分の住んでいる地域以外の市内のイベントに行くことが身近になった」といった意見が出された。

合併による効果をさらに高めるために、効率的で利便性の高い市民サービス提供や4地域それぞれの地域固有の伝統や文化、地域の個性を大切にす地域振興を担う役割としての各総合支所の機能強化は必要なことである。

そして一体感は花巻市民として生まれる子供が増え、また市民間の交流が進むことにより、おのずと醸成されてくるものと思う。

常任委員会等活動報告

【総務常任委員会】

- 9月10日(月) *所管事務調査 「消防団組織等見直し委員会の進捗状況について」
- *協議 今後の活動方針について
- ▽「公共施設マネジメント」に重点を置く

【文教福祉常任委員会】

- 9月10日(月) *協議 今後の活動方針について
- ▽「介護事業の課題」、「生涯学習の方向性」の2点に重点を置く

【産業建設常任委員会】

- 9月11日(火) *協議 今後の活動方針について
- ▽「産業・観光振興の課題解決への取り組み」に重点を置く

【議会改革推進会議】

- 9月18日(火) *協議 今後の活動方針について
- ▽次回引き続き協議
- 9月26日(水) *協議 今後の活動方針について
- ▽4項目(予算並びに決算委員会の在り方、開かれた議会づくり、議員間討議、一般質問の登壇のあり方)について重点を置く

用語解説

常任委員会… 地方公共団体の議会が条例で設置する委員会のうち、一定の部門の当該地方公共団体の事務に関する調査および議案、請願等の審査を行わせる委員会のことをいう。

議会改革推進会議… 市民の意思を市政に的確に反映させるため、議会改革に継続的に取り組むための協議の場をいう。



犯罪抑止効果が期待される防犯カメラ